

進路だより

進路動画はこちら！



第 25 号

令和 8 年 1 月 21 日
新座市立第五中学校
第三学年進路指導部発行

いよいよ明日から埼玉県内・東京都内私立高等学校の入試が始まります。体調を整えて、自分の持っている力を十分に発揮して下さい。また、準備に漏れのないよう最終確認をして、当日を迎えましょう。

◇私立高校入試について

・試験前日は？

- (1) 交通経路・所要時間の再確認 ⇒ 予備の交通経路を含めて2通り以上の方法を確認する。
- (2) 持ち物の準備 ⇒ 募集要項をよく読み、当日持参する物確かめる。

【試験に行くときの持ち物の例】

①必ず必要なもの

- 受験票 交通費(ICカード+現金) 弁当又はおにぎり等軽食(必要な場合)
- 上履き 下履きを入れる袋 筆記用具(鉛筆3本以上、シャープペンシル複数本)
- 消しゴム(2個以上) 三角定規 コンパス 生徒手帳 高校から指示された物

②あると良いもの

- ハンカチ ティッシュ 使い捨てカイロ 雨具 予備の靴下
- 連絡費(小銭やテレホンカード) 使い慣れた参考書 電卓機能等のない時計

○試験前日に、上履きの持ち帰りを忘れないように！

⇒他の人の上履きを借りないように

○交通費は、すこし多めに持っていく

⇒状況によっては、タクシーの利用もあり得る

○筆記用具で鉛筆や消しゴムは、多めに持っていく

⇒鉛筆の芯が折れる、シャープペンの芯が出なくなる等があっても慌てないように

○試験がマークシート方式の時は、2B以上の濃く柔らかい鉛筆を持っていく

⇒訂正しやすいため

○入試に不要な物は、持っていかない

⇒携帯電話等の持参については、高校の指示に従い、かつ、保護者の責任で判断する。

○面接がある場合は、待ち時間に読む本や勉強する為の本を用意しておくが良い

⇒面接の質問例を見て、最終チェックをするのも○

試験会場に時計がないことも・・・



(3) 身だしなみの確認 ⇒ 頭髪、服装、爪など ※試験監督の先生がチェックしているかも!?

(4) 睡眠時間の確保 ⇒ 7～8時間、ベストの体調で。勉強はポイントに目を通す程度に

・試験当日は？

(1) 試験会場まで

- ①試験会場には、余裕を持って集合時間の30分程度前に着くようにする。
- ②交通事故に遭わないように、十分に注意する。自転車の方は、特に乗り方に注意を！
- ③試験会場では、掲示されている案内図や諸注意をよく読み、係の先生の指示に従う。
- ④もし、遅刻しそうになったら、まず**保護者へ連絡**し、連絡を受けた**保護者は受験校へ速やかに連絡**をする。そして、気持ちを落ち着けて、出来る限り早く試験会場へ向かう。会場に到着したらすぐに受付の先生に申し出て、指示を受ける。どんなに遅れても、必ず試験会場に行くことが大切。
- ⑤急病等により試験を欠席する場合も、**保護者が受験校へ連絡し、指示に従う。**

※急病や事故など、やむえない事情により遅刻又は判断に困るようなことが生じた場合も同様
※高校から『緊急時の連絡は中学校を通す』と指示がある場合は、朝7～9時の間に五中へ連絡する(新座五中の電話番号は048-478-2010 ※生徒手帳にも載っています)

(2) 試験会場では

- ①トイレは、集合時間の前にすませておく。
- ②監督の先生の指示に従う。話などをしていて、注意などをされないように。
- ③気持ちで負けない！プラス思考で！
- ④不正行為と思われる態度(キョロキョロしたり、机の中を見たり等)や、手や腕への落書きは絶対にしない(気分が悪くなったら、遠慮しないで監督の先生に申し出る)
- ⑤面接のある学校では、待ち時間に気をつけ、静かに落ち着いて待つ。
- ⑥試験官の先生は、あらゆる場面で君たちの様子を見ているので、しっかりした態度で過ごす。



(3) 試験が終わったら

まっすぐ家に帰り、家の人に報告をしましょう。そして、ゆっくり休んで次に備えよう。

※入試が早く終わっても、五中へ登校する必要はありません。

・合格発表の日は？

(1) 郵送の場合

- ①平日は、家で待つことはしないで、学校へ登校し授業を受ける。
- ②郵送物が届き、結果を確認した場合は、次の日に担任の先生へ結果を報告する。
- ③中学校に郵送される場合は、その日の帰りの会後に担任の先生から連絡を受ける。



(2) インターネットの場合

- ①平日は、家で待つことはしないで、学校へ登校し授業を受ける。
- ②授業中は集中して授業をしっかり受ける ※発表の時間になっても見ない
- ③自身の端末を利用して学校内で結果を見る場合は、昼休みに英語室を利用する。
結果を確認したら、担任の先生へ報告する。※周りに気を配り、落ち着いた雰囲気で見ると
⇒下校後に家庭で結果を確認した場合は、次の日に担任の先生へ結果を報告する。

★ 試験結果により、特別な動き(次の手続き・出願等)が必要な場合には、事前に担任へ伝えておく

(3) 掲示発表・窓口手渡しの場合

- ①発表を見に行く時間については、必ず担任の先生と事前に確認しておく。
原則として午前中に発表の場合は、直接高校へ発表を見に行く。その後、登校して職員室の3年職員に報告して授業を受ける。
午後発表の場合は、登校して授業を受け、発表時間に合わせて見に行く。
- ②受験票を忘れずに持って行く ⇒ 書類の受け取りなどで必要
- ③結果の報告は、電話をしないで、五中に来てから報告する。
そのまま手続きや制服の採寸等があり、すぐに五中へ戻れない場合は事前に担任へ伝え、当日、手続き等が終わりしだい五中へ戻るか、電話で報告する。
※時間が遅くなる場合は五中へ連絡し帰宅。次の登校日に結果を必ず報告する。

・手続きは？

募集要項や発表時に渡された書類をよく読んで、指定の日までに必ず手続きを済ませる。

- ①手続きの日は、前日までに担任の先生に連絡し、原則として朝から高校へ行き、手続きが終わりしだい、五中に戻り授業を受ける。
- ②併願受験で合格した場合、延納手続きが必要な場合がある。特に、埼玉県内私立高校で延納金が必要な場合に振込期日などに遅れないように、手続きを済ませること。また、中学校の証明が必要な場合、すぐに担任の先生に連絡する。

※ 過去に、手続きを期日内に行わないことで、入学許可が取り消されてしまう例があったので十分注意すること。